



強化遠心クラッチキット（３２ ウェイトタイプ） 取扱説明書

商品番号：０２—０１—０２１５

適応車種	フレーム番号	適応車種	フレーム番号
Z 5 0 R	: AE02-1000001 ~	スーパーカブ 7 0	: C 70-6100010 ~ 6199999
X R 5 0	: AE03-1000001 ~		: C 70-3000001 ~ 4205597
C R F 5 0 F	: AE03-1400001 ~		: C 70-8000035 ~ 8680116
スーパーカブ 5 0	: C 50-5200011 ~ 5299999		: C 70-1000001 ~ 1699999
	: C 50-3000001 ~ 4223783	スーパーカブ 9 0	: HA02-1000004 ~ 2899999
	: C 50-8000026 ~ 0095210	リトルカブ	: C 50-4300001 ~
	: C 50-0200001 ~ 0999999		: AA01-3000001 ~
	: C 50-2100001 ~ 2299999	リトルカブ(F I 車)	: AA01-4000001 ~
	: AA01-1000001 ~ 1699999	ダックス	: AB26-1000001 ~
スーパーカブ 5 0 (F I 車)	: AA01-1700001 ~	ジョルカブ	: AF53-1000001 ~
		S o l o	: AC17-1000001 ~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～ 特 徴 ～

クラッチウェイトの増加でクラッチを強化。遠心クラッチ車両でチューニングされたエンジンのクラッチの滑りを解消し、エンジン出力を十分に伝えることが出来ます。特に e—S t a g e、S—S t a g e に最適です。

ご使用前に必ずお読み下さい

- 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- この製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- このキットの取り付けにはクラッチ A S S Y の脱着作業が必要になります。上記適合車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- 製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
- 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ボルト、ナット、ノックピン、バック金の一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- エンジンオイルは A P I S F 級以上で、S A E 1 0 W - 4 0 / 1 5 W - 5 0 程度の物をご使用下さい。
- この製品を取り付けるには特殊工具のロックナットレンチとローターブーラーが必要となります。
弊社製品番 ロックナットレンチ：００—０１—０２１／—０２２ ローターブーラー：００—０１—１００１
- R ステージ、スーパーヘッド装着車には使用しないで下さい。
- 許容最高回転数は 1 0 0 0 0 r p m 以下です。必ずお守り下さい。許容回転数を超えて使用した場合、クラッチアウターが破損する可能性があります。



注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、バック金類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。



警告

下記内容を見逃した取扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

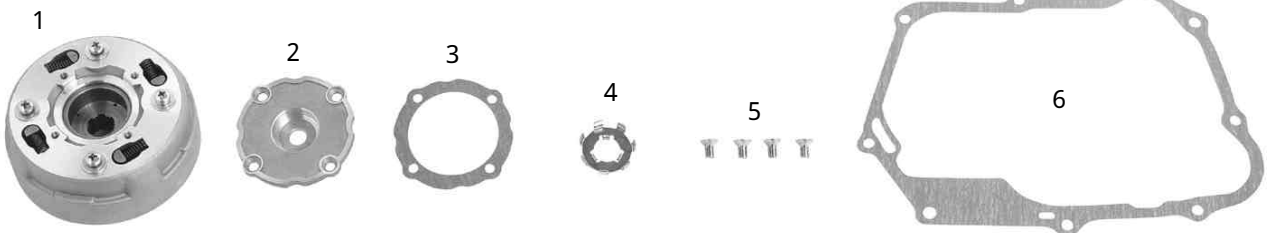
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入 数
1	クラッチ A S S Y .	1		
2	クラッチアウターカバー	1		
3	クラッチアウターカバーガスケット	1	0 0 — 0 2 — 0 1 2 4	1
4	ロックワッシャー 1 4 mm	1	0 0 — 0 2 — 0 1 2 3	1
5	フラットスクリー 5 × 1 0	4	0 0 — 0 0 — 2 7 7 8	4
6	R. クランクケースカバーガスケット	1	0 0 — 0 1 — 0 0 9 5	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。あらかじめご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませようお願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

キット内容を確認して下さい。

作業はメンテナンススタンド等を用いて車両を水平に確実に支えて下さい。

作業は必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。

ここに記載されているのは基本的な作業内容です。車種により作業内容が異なる場合がありますのでホンダ純正サービスマニュアルを参照し、作業を行ってください。

●取り外し

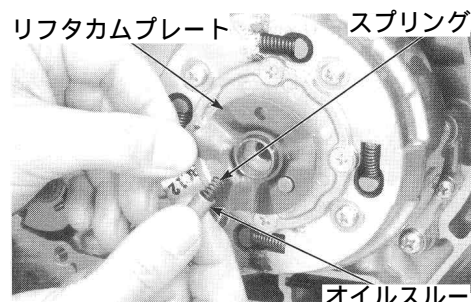
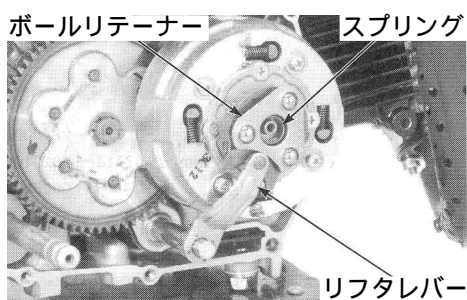
エンジンオイルを排出し、以下の部品を取り外します。

キックスタータ、R. クランクケースカバー

ノックピン、ボルトは異常がなければ再使用します。汚れを取り除き、無くさないように保管して下さい。

以下の部品を取り外します。

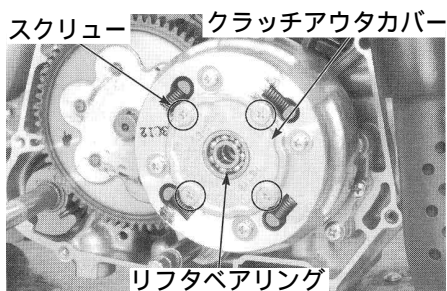
クラッチリフトレバー、ボールリテーナ、リフトスプリング、リフトカムプレート、オイルスルー、オイルスルースプリング、これらの部品は異常がなければ再使用します。



●クラッチ A S S Y . の取り外し

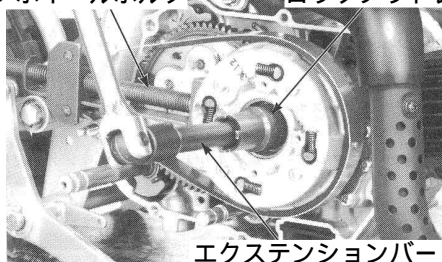
リフトベアリングを取り外します。

スクリュー 4 本を取り外し、クラッチアウトカバーを取り外します。



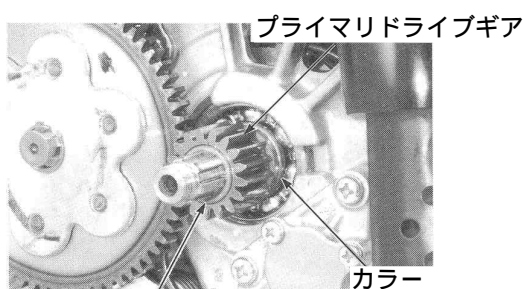
1 4 mmロックワッシャの爪を起こします。クラッチアウトを保持し、ロックナットレンチを用いてロックナットを取り外します。

クラッチホイールホルダー  ロックナットレンチ



ロックワッシャB、14mmロックワッシャを取り外し、クラッチASSYをクランクシャフトから取り外します。

クランクシャフトからプライマリドライブギア、クラッチセンタガイド、カラーを取り外し、異常がないか点検します。



クラッチセンタガイド

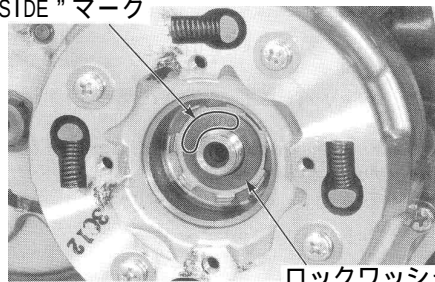
●クラッチASSY.の取り付け

クランクシャフトにカラー、クラッチセンタガイド、プライマリドライブギアを取り付けます。

キットのクラッチASSY.をクランクシャフトに取り付け、クラッチセ
ンタの溝をプライマリドライブギアの歯に合わせて取り付けます。

キットの14mmロックワッシャの爪をドライブプレートの溝に合わせて取り付けます。ロックワッシャBを“OUT SIDE”マークを表側に向けて取り付けます。

“OUT SIDE”マーク

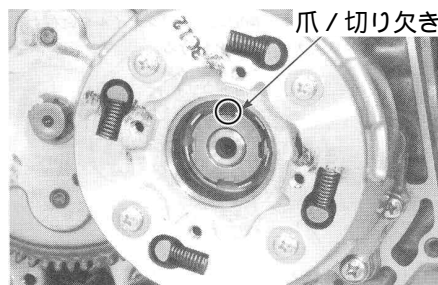


ロックワッシャ B

ロックナットを取り付けます。

規定トルク 42 N・m (4.3 kgf・m)

ロックワッシャの爪にロックナットの切り欠きが合っていない場合、ロックナットを締め込んで合わせます。ロックワッシャの爪を折り曲げ、ロックナットの切り欠きに確実に固定します。



キットのクラッチアウトカバーにリフトベアリングとガスケットを取り付け、クラッチアウトにスクリュー 4 本で取り付けます。

規定トルク 4.4 N・m (0.45 kgf・m)

- 取り付け

以下の部品を取り付けます。

リフトカムプレート、オイルスルースプリング、オイルスルー、
ボールリテーナ、リフトスプリング、クラッチリフトレバー
ノックピン、キットのガスケットをクランクケースに取り付けます。
R : クランクケースカバーを取り付け、各ボルトを締め付けます。

規定トルク 8.8 N・m (0.9 kgf・m)

キックスタータを取り付け、ボルトを締め付けます。

ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、エンジンオイルを規定量注入して下さい。

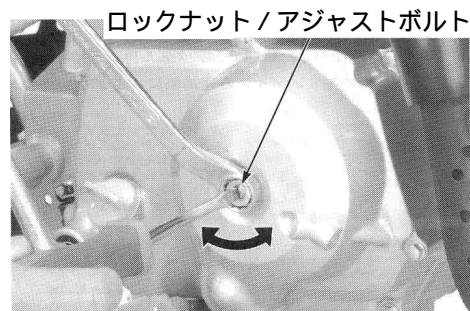
- 調整

ロックナットをゆるめ、アジャストボルトを時計方向に約 1 回転回し、反時計方向に少し重くなるまで回します。

重くなった位置からアジャストボルトを 1 / 8 回転再び時計方向に回してアジャストボルトを保持しながらロックナットを締め付けます。

エンジンを始動し、エンジンからの異音や、各ガスケット部からのオイルもれが無い点検して下さい。

クラッチの切れ、すべり、シフト操作の具合を点検して下さい。



株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721 - 24 - 5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>